

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
470014	X-13/31-B-1-470014	2	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
F P 特論 1	山崎 有希			【1・3年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	1年
				【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	選択	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	選択	1年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	1年

授業目的

個人の生活設計、バーカルファインスに欠かせないライフプランの基礎知識を学びます。今後の人生で不可欠となるお金に関する基礎知識（ライフプラン、金融資産、不動産、保険、タックス、相続）を中心にまた人生の3大資金設計である教育、住宅、老後資金設計に必要なキャッシュフロー作成の概略を学びます。FPは実学でありその知識は今後の就職や人生の中で必ず役に立つ知識となります。またFPの学習をすることにより経営に必要な知識も身につけます。

各回の授業内容

第1回	【授】 F P ガイダンス、第1編ライフプランニングと資金計画 第1章ライフプランとファイナンシャル・プランニング 第2章ライフプランの基礎 【前・後】教科書授業部分通読 4時間程度の学習	第9回	【授】 第2編リスク管理 第4章傷害疾病保険の概略 第5章損害保険の基礎と法律 第6章主な損害保険の商品知識 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第2回	【授】 第1編ライフプランニングと資金計画 第3章ライフプランと主な資金設計 【前・後】教科書授業部分通読 4時間	第10回	【授】 第2編リスク管理 第7章リスク管理と保険 第8章保険と税金 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第3回	【授】 第1編ライフプランニングと資金計画 第4章社会保険制度 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第11回	【授】 第3編金融資産運用設計 第1章金融・経済の基礎知識 第2章貯蓄型金融商品の基礎知識 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第4回	【授】 第1編ライフプランニングと資金計画 第4章社会保険制度 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第12回	【授】 第3編金融資産運用設計 第3章債券投資の基礎知識 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第5回	【授】 第1編ライフプランニングと資金計画 第5章公的年金制度 第6章企業年金・個人年金と年金の税金 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第13回	【授】 第3編金融資産運用設計 第4章株式投資の基礎知識 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第6回	【授】 第1編ライフプランニングと資金計画 第5章公的年金制度 第6章企業年金・個人年金と年金の税金 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第14回	【授】 第3編金融資産運用設計 第5章投資信託の基礎知識 第6章その他の商品の基礎知識 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第7回	【授】 第2編リスク管理 第1章リスクマネジメント 第2章生命保険の基礎 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第15回	【授】 第3編金融資産運用設計 第7章マネーポートフォリオの基礎知識 第8章金融商品の税金の基礎知識 第9章預金保険制度と投資家保護の仕組み 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間
第8回	【授】 第2編リスク管理 第3章生命保険商品の仕組みと概略 【前・後】教科書授業部分通読、問題集学科 4時間	第16回	【授】 課題によるキャッシュフロー表の作成（定期試験にかえて提出） 【前・後】キャッシュフロー作成部分の復讐 6時間

成績評価方法

小テスト・授業内レポート30%、宿題・授業内レポート20%、授業態度50%
授業内容が広範にわたるので、授業に対する関心と意欲が重要。毎回のアンケート用紙への書き込み等から参加意欲を判断。また授業中に問題を回答させ、単元ごとに小テストを行い理解度を評価。キャッシュフロー表の作成提出により理解度を判断する

教科書・参考書

F P 技能士3級F Pテキスト(資産設計提案業務)、F P 3級技能検定精選過去問題集

受講に当たっての留意事項

人生のお金に関する学ぶことをすべてFP授業は前期、後期を通じて受講することにより授業が完了します。したがって前期後期を通じて受講しないと、3級受験の範囲が終わらないので、1年通じて受講し、FP 3級試験を受験してほしい。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
○ 経理事務所に勤務し連日FPとして相談業務にあたっている。事例を基にFPの授業を行う。		×

学習到達目標

前期受講科目のなかでは3級レベルに達すること

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習